

令和4年12月

● **福祉交流花壇（ほのぼのガーデン）の整備**

14日（水）からプロジェクトチーム Flowers と理科部合同で管理している近鉄西田原本駅の福祉交流花壇（バタフライガーデン）の植え替えを始めました。SDGs 12「つかう責任つくる責任」の普及も考え、様々な廃棄物を利用します。土壌改良に田原本町の給食残渣で作った堆肥、ワキ製薬株式会社のミミズ糞土、梅乃宿酒造株式会社の廃棄酒粕を使います。また草が生えるのを少しでも減らすためにハウス食品工業株式会社の廃棄麻袋でマルチングも行います。28日（水）に完成しました。

同時に田原本町社会福祉協議会の中庭（ほのぼのガーデン）も整備を進めています。

○西田原本駅の花壇の様子



夏の花の撤去



堆肥やミミズ糞土の投入



廃棄麻袋マルチング



完成を記念して

○田原本町社会福祉協議会の様子



中庭いっぱい麻袋マルチング



袋栽培（ハボタン寄せ植え）



実習メンバーも応援に駆けつけてくれました。

これらの花壇は、地域の方と協働して管理していきます。また花壇で咲いている花で押し花を作り、今後の交流活動に使っていきます。

● 中学校母校訪問の寄せ植え

12月8日（木）、3年生の代表が母校の中学校を訪問し、**施設草花コース**で作った寄せ植えを手渡しました。お届けした草花の花苗は学校や園等の団体向けに販売を行っていますので、学校園の花壇にいかがでしょうか。



花を選ぶ3年生たち

● FFJ 検定「特級」について

FFJ MAGAZINE リーダーシップ 2022 冬号 p42 に FFJ 検定「特級」合格者として、**施設草花コース3年榊本千紗さん**が載りました。今年度の合格者は全国で30名でした。